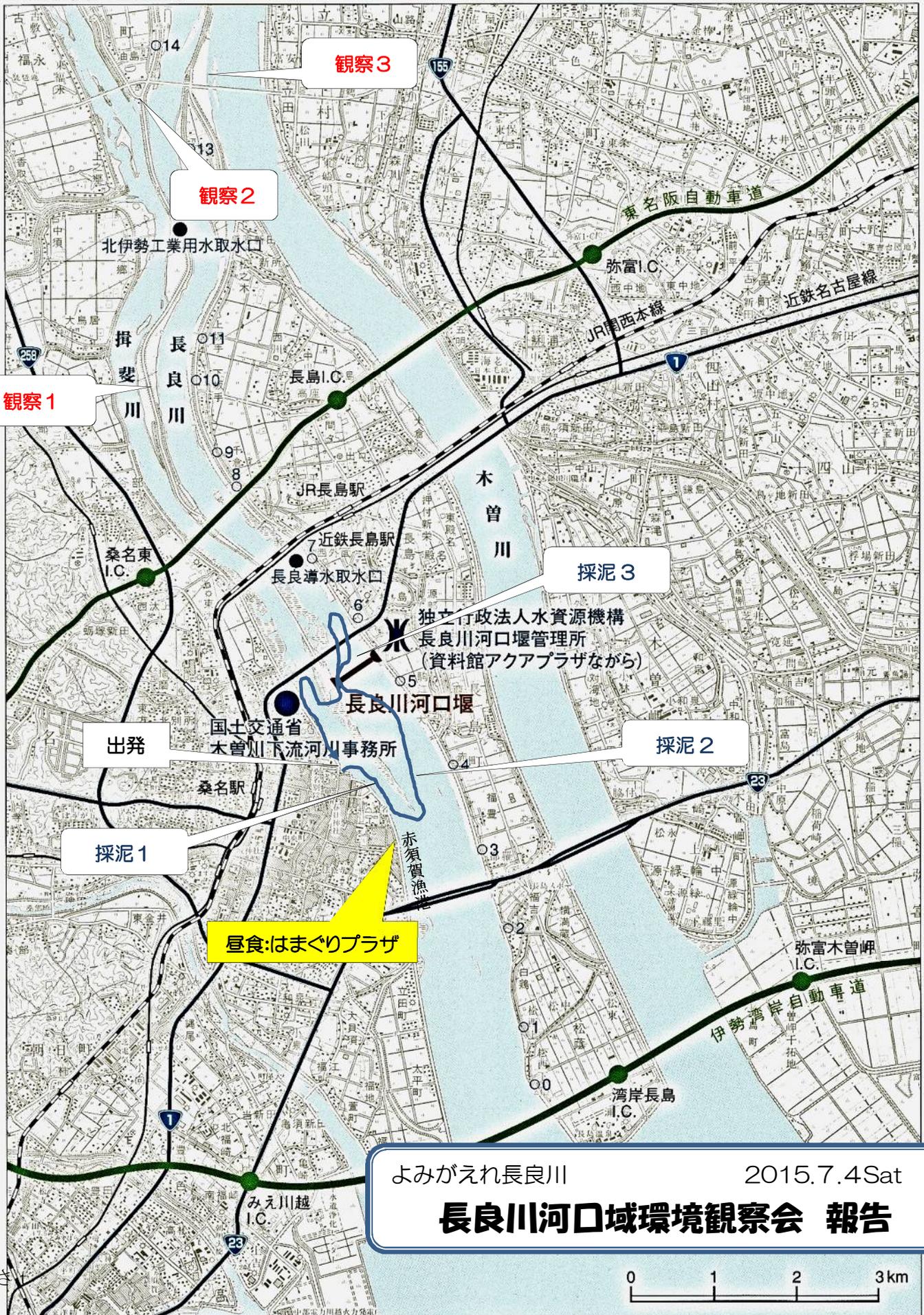


■長良川河口堰位置図



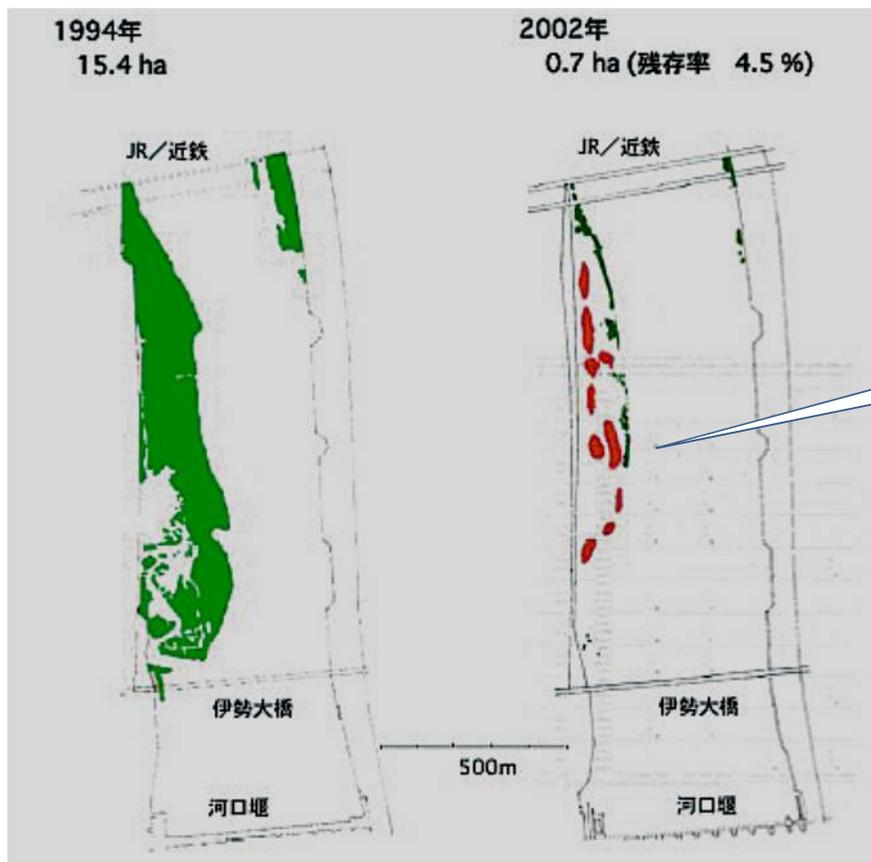
よみがえれ長良川

2015.7.4 Sat

長良川河口域環境観察会 報告



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。
(承認番号 平18部複、第40号)



図は、長良川下流域生物相調査団の許可を得て使用しました。「長良川下流域生物相調査報告書 2010」



7年) 7月7日 火曜日

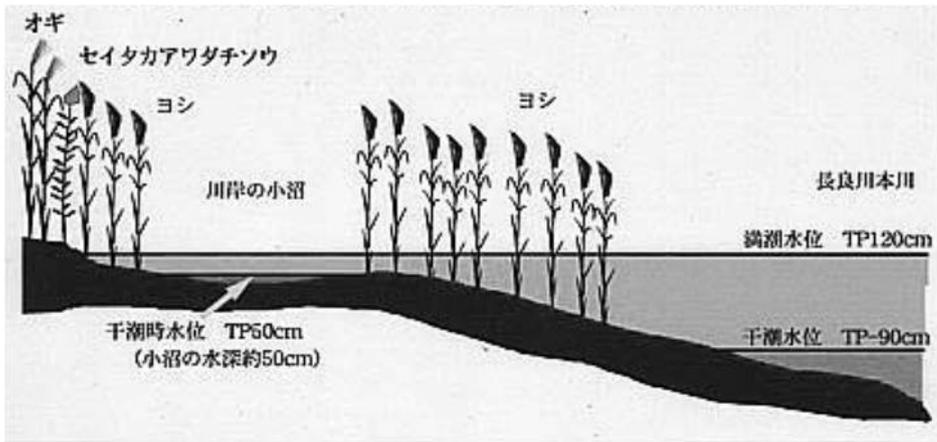
山支 卓 新 屋

明治25年3月31日第3種郵便物認可

船上から見た長良川河口堰上流のヨシ原。密着した状態から急激に減少し、荒状になっているのが確認できる。4日三重県桑名市・長良川

ヨシ原9割減、失

水辺の命 すみか追われ



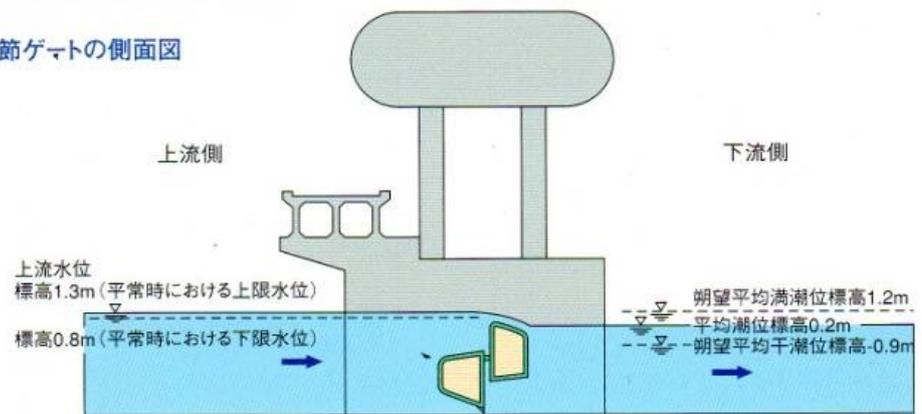
河口堰運用前の模式図

クロベンケイガニ



ベンケイガニ

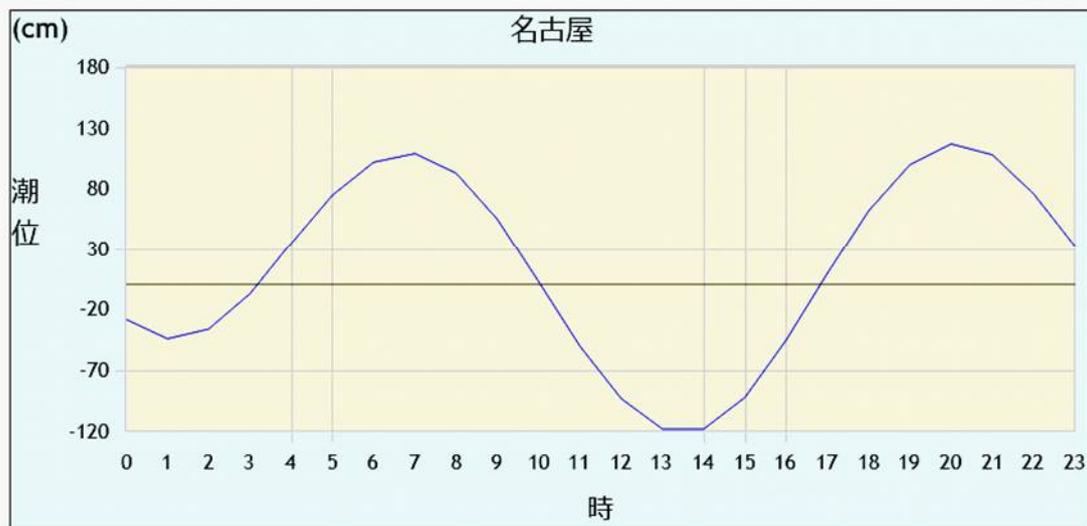
●調節ゲートの側面図



毎時潮位グラフ 名古屋
2015年7月4日の潮位予測

前期間

次期間



注意

- ・ グラフの縦軸は潮位、横軸は時刻を示しています。
- ・ 潮位は標高(単位:センチ)で表示しています。

川底の状況

AM10:30~12:00	揖斐川(採泥1)	長良川(採泥2)	長良川(採泥3)
水深(潮位 TP m):m	3.2	3.2	
水温: °C	19.2	21.0	
状況など	砂	ヘドロ(ドブ臭)	ヘドロ
	シジミ 3 個 貝殻 1 個	貝なし	貝なし
酸化還元電位(ORP):mv	243	-208	-156

ヨシ原のようす

揖斐川	長良川	木曾川
<p>(観察1) ヨシ原が広がる。オオヨシキリが盛んに鳴いていた。</p>   <p>小さな赤ちゃんガニから大きなカニまで多様に生息していた。</p>	<p>(観察1) 乾燥し樹林化。鳥の声も聞こえない。</p>   <p>ほとんどカニがいない。</p> <p>(観察2)</p>  <p>干満の無い岸辺で、動植物が見えない。</p>	<p>(観察3)</p>  <p>干潮時で、豊かな干潟が大きく広がっていた。手前はサンカクイ(長良川では姿を消した)。</p>

アピール行動

